



2027年2月期（2026年度）
第1四半期
決算説明資料

2026年7月9日
ONWARD HOLDINGS CO., LTD.

MISSION STATEMENT

オンワードグループのミッションステートメント

ホ シ

ヒトと地球に 潤いと彩りを

「社員の多様な個性をいかしたお客さま中心の経営」により

地球と共生する「潤いと彩り」のある生活づくりに貢献する

『生活文化創造企業』

として前に進み続ける



01	連結実績および連結業績予想ハイライト	P3
02	2026年度 第1四半期 連結実績	P9
03	2026年度 上期・通期 連結業績予想	P13
04	財務状況	P16
05	Appendix	P20

01

連結実績および連結業績予想
ハイライト



2026年度 第1四半期 連結実績ハイライト

売上高

635 億円

前年同期比 **+5.5%**
+33億円

営業利益

56 億円

前年同期比 **+5.5%**
+3億円

純利益

50 億円

前年同期比 **+18.1%**
+8億円

EBITDA※

70 億円

前年同期比 **+5.3%**
+4億円

※ EBITDA = 営業利益 + 減価償却費等

- 売上高は、前年同期比で5.5%増収の635億円となった。特に、オンワードパーソナルスタイル（38.5%増収）、チャコット（16.4%増収）、アメリカ事業（82.5%増収）、アジア事業（16.4%増収）が、二桁の大幅増収と好調だった。オンワード樫山（2.0%増収）、ウィゴー（7.2%増収）も堅調に推移した。
- ブランド別では、戦略強化ブランドである『アンフィーロ』（25.7%増収）、『カシヤマ』（38.5%増収）、『チャコット・コスメティクス』（45.4%増収）が、デジタルマーケティングやプロモーションの強化等によって、二桁の大幅増収を達成した。『23区』（1.0%増収）、『WEGO』（7.2%増収）も堅調だった。
- 販路別では、百貨店が店舗廃止の影響等で4.5%の減収となったが、直営店等が11.7%の大幅増収、ECが5.2%の増収となった。
- 営業利益は5.5%増益の56億円となった。売上総利益率は、夏物の早期投入や在庫水準の適正化を進めたこと等から、0.9%低下して56.1%となった。販管費率は、店舗運営の効率化の徹底等により、0.9%低下して47.2%となった。
- 以上の結果、純利益は18.1%増益の50億円、EBITDAは5.3%増の70億円となった。

2026年度 上期・通期 連結予想ハイライト

	売上高	営業利益	純利益	EBITDA※
上期	1,175 億円 前年同期比 +4.3% +49億円	64 億円 前年同期比 +11.6% +7億円	56 億円 前年同期比 +16.1% +8億円	93 億円 前年同期比 +10.6% +9億円
	売上高	営業利益	純利益	EBITDA※
通期	2,470 億円 前期比 +4.3% +102億円	128 億円 前期比 +10.3% +12億円	112 億円 前期比 +10.9% +11億円	188 億円 前期比 +9.3% +16億円

※ EBITDA = 営業利益 + 減価償却費等

- 地政学リスクやマクロ経済環境の不透明感が継続していること等から、上期および通期の業績予想を据え置く。
- 第2四半期期間において、事業環境の変化に対応したマーケティング施策等を推進し、上期の売上高は前年同期比で4.3%増収の1,175億円、営業利益は11.6%増益の64億円、純利益は16.1%増益の56億円、EBITDAは10.6%増の93億円を予想する。
- その結果、通期の売上高は4.3%増収の2,470億円、営業利益は10.3%増益の128億円、純利益は10.9%増益の112億円、EBITDAは9.3%増の188億円を予想する。

TOPICS①

ウィゴー | 海外展開に向けた台湾1号店が好調スタート

- ウィゴーは、2026年度より海外展開を本格化する。その第一弾として、台湾および中国マーケットの開拓を目指す。
- 本年5月末には、台湾において自社ECサイトを開設した上で、台北市内の誠品生活武昌店に台湾1号店を出店。6月末までの売上高（店舗＋EC）は、計画比で約4.4倍と好調なスタート。
- 今期中に、台北市内の路面旗艦店を含む3店舗を追加で出店する予定。2030年度までには20店舗体制を構築する計画。
- 中国においては、淘宝网（Taobao）、天猫（Tmall）上でのEC展開に続いて、年内には上海市内に路面旗艦店をオープンする予定。



TOPICS②

チャコット・コスメティクス | プロモーション強化等を通じたブランド認知の拡大

- テレビやインターネット等を通じたプロモーションの強化により、1Q売上高は前年同期比で45.4%増収と大きく伸長。
- バラエティストアやドラッグストア等において、プロモーションと連動した売場展開を実行し、顧客接点が拡大。
- 永年バレー界において培った商品の高い品質や機能性への認知が広がった結果、「コンプレクションクリエイター」や「クールシリーズ」等の販売が好調に推移。



TOPICS③

しろたん | 地上波アニメ化をいかした事業成長の加速

- クリエイティブヨーコが展開するキャラクター事業である「しろたん事業」の1Q売上高は、物販事業とライセンス事業を中心に、前年同期比4.9%増収と堅調に推移。
- 本年10月にスタートする地上波アニメ（株式会社テレビ朝日様）への期待もあり、本年6月に開催された「ライセンシングジャパン」ブースへの国内外からの来訪社数が、前年比で約40%増加。（10を超える国・地域から約60社が来訪）
- 同じく6月には、「サンリオキャラクター大賞」（株式会社サンリオ様主催）のパートナー部門において第1位を獲得する等、今後のコラボレーションの機会が拡大。

サンリオキャラクター大賞パートナー部門第1位



TVアニメキャラクター紹介（TVアニメ「しろたん」ホームページより）



ライセンシングジャパンしろたんブースの様子



02

2026年度 第1四半期
連結実績



2026年度 第1四半期 連結実績

第1四半期実績

単位：百万円		2026年度	2025年度	増減額	増減率
1	売上高	63,466	60,158	+3,308	+5.5%
2	売上総利益	35,606	34,307	+1,299	+3.8%
	対売上高比率	56.1%	57.0%		△ 0.9%
3	販管費	29,959	28,954	+1,005	+3.5%
	対売上高比率	47.2%	48.1%		△ 0.9%
4	営業利益	5,647	5,353	+294	+5.5%
	対売上高比率	8.9%	8.9%		+0.0%
5	経常利益	5,621	5,217	+404	+7.7%
	対売上高比率	8.9%	8.7%		+0.2%
6	当期純利益	5,043	4,271	+772	+18.1%
	対売上高比率	7.9%	7.1%		+0.8%
7	EBITDA [※]	7,032	6,678	+354	+5.3%
	対売上高比率	11.1%	11.1%		+0.0%

※EBITDA = 営業利益+減価償却費等

2026年度 第1四半期 主要事業会社別実績

第1四半期実績

単位：百万円			2026年度	2025年度	増減額	増減率
1	オンワード樫山+HD	売上高	31,410	30,794	+616	+2.0%
		営業利益	3,397	3,098	+299	+9.7%
2	ウィゴー	売上高	8,188	7,665	+523	+6.8%
		営業利益	546	469	+77	+16.4%
3	オンワード パーソナルスタイル	売上高	3,337	2,410	+927	+38.5%
		営業利益	276	177	+99	+55.9%
4	国内ファッション領域計	売上高	44,979	43,025	+1,954	+4.5%
		営業利益	4,382	3,810	+572	+15.0%
5	ヨーロッパ計	売上高	2,727	2,539	+188	+7.4%
		営業利益	△ 323	△ 329	+6	↗
6	アメリカ計	売上高	604	331	+273	+82.5%
		営業利益	8	△ 43	+51	↗
7	アジア計	売上高	2,311	1,986	+325	+16.4%
		営業利益	40	89	△ 49	△ 55.1%
8	海外ファッション領域計	売上高	5,642	4,856	+786	+16.2%
		営業利益	△ 275	△ 283	+8	↗
9	ファッション領域計	売上高	50,621	47,881	+2,740	+5.7%
		営業利益	4,107	3,527	+580	+16.4%
10	チャコット	売上高	3,195	2,745	+450	+16.4%
		営業利益	390	389	+1	+0.3%
11	クリエイティブヨーコ	売上高	1,698	1,594	+104	+6.5%
		営業利益	197	178	+19	+10.7%
12	大和	売上高	6,038	5,996	+42	+0.7%
		営業利益	336	748	△ 412	△ 55.1%
13	コスメ・デ・ポーテ	売上高	465	-	-	-
		営業利益	146	-	-	-
14	ウェルネス領域計	売上高	11,858	10,820	+1,038	+9.6%
		営業利益	1,169	1,395	△ 226	△ 16.2%
15	コーポレートデザイン領域計 (オンワードコーポレートデザイン)	売上高	5,418	5,396	+22	+0.4%
		営業利益	744	729	+15	+2.1%
16	連結合計	売上高	63,466	60,158	+3,308	+5.5%
		営業利益	5,647	5,353	+294	+5.5%

※グループの内訳は単純合算 連結合計には相殺消去含む。なお、ウィゴーは、2026年度より、国内、海外（アジア計に含む）に分けて記載。

2026年度 第1四半期 販路別売上高

販路別売上高 第1四半期実績					
単位：百万円		2026年度	2025年度	増減額	増減率
1	百貨店	13,598	14,235	△637	△ 4.5%
	構成比	24.1%	26.7%		△ 2.6%
2	直営店他	27,526	24,634	+2,892	+11.7%
	構成比	48.8%	46.2%		+2.7%
3	リアル販路計	41,124	38,869	+2,255	+5.8%
	構成比	73.0%	72.9%		+0.1%
4	自社EC	11,926	11,408	+518	+4.5%
	構成比	21.2%	21.4%		△ 0.2%
5	他社EC	3,307	3,075	+232	+7.5%
	構成比	5.9%	5.8%		+0.1%
6	EC販路計	15,233	14,483	+750	+5.2%
	構成比	27.0%	27.1%		△ 0.1%
7	自社EC比率	78.3%	78.8%		△ 0.5%
8	売上高計	56,357	53,352	+3,005	+5.6%

※Eコマースを運営している以下の国内事業会社10社

オンワード樫山、ウィゴー、オンワードパーソナルスタイル、アイランド、ティアクラッセ、チャコット、クリエイティブヨーコ、大和、KOKOBUY、コスメ・デ・ボーテ

03

2026年度
上期・通期 連結業績予想



2026年度 上期・通期 連結業績予想

上期予想					通期予想			
単位：百万円								
	2026年度	2025年度	増減額	増減率	2026年度	2025年度	増減額	増減率
1 売上高	117,500	112,636	+4,864	+4.3%	247,000	236,804	+10,196	+4.3%
2 売上総利益	65,200	62,508	+2,692	+4.3%	135,100	129,415	+5,685	+4.4%
対売上高比率	55.5%	55.5%		+0.0%	54.7%	54.7%		+0.0%
3 販管費	58,800	56,772	+2,028	+3.6%	122,300	117,811	+4,489	+3.8%
対売上高比率	50.0%	50.4%		△ 0.4%	49.5%	49.8%		△ 0.3%
4 営業利益	6,400	5,736	+664	+11.6%	12,800	11,604	+1,196	+10.3%
対売上高比率	5.4%	5.1%		+0.3%	5.2%	4.9%		+0.3%
5 経常利益	6,200	5,521	+679	+12.3%	12,300	11,176	+1,124	+10.1%
対売上高比率	5.3%	4.9%		+0.4%	5.0%	4.7%		+0.3%
6 当期純利益	5,600	4,822	+778	+16.1%	11,200	10,094	+1,106	+11.0%
対売上高比率	4.8%	4.3%		+0.5%	4.5%	4.3%		+0.2%
7 EBITDA※	9,300	8,408	+892	+10.6%	18,800	17,195	+1,605	+9.3%
対売上高比率	7.9%	7.5%		+0.4%	7.6%	7.3%		+0.3%

※ EBITDA = 営業利益+減価償却費等

2026年度 上期・通期 主要事業会社別予想

			上期				通期			
単位：百万円			2026年度	2025年度	増減額	増減率	2026年度	2025年度	増減額	増減率
1	オンワード樫山+HD	売上高	55,500	54,724	+776	+1.4%	116,730	115,850	+880	+0.8%
		営業利益	2,830	2,516	+314	+12.5%	7,750	7,240	+510	+7.0%
2	ウィゴー	売上高	15,838	15,715	+123	+0.8%	31,547	31,310	+237	+0.8%
		営業利益	1,182	1,099	+83	+7.6%	1,415	1,297	+118	+9.1%
3	オンワード パーソナルスタイル	売上高	5,240	3,834	+1,406	+36.7%	11,310	8,283	+3,027	+36.5%
		営業利益	120	21	+99	+471.4%	420	258	+162	+62.8%
4	国内ファッション領域計	売上高	80,438	78,431	+2,007	+2.6%	167,367	163,809	+3,558	+2.2%
		営業利益	4,212	3,587	+625	+17.4%	9,775	8,704	+1,071	+12.3%
5	ヨーロッパ計	売上高	6,670	5,996	+674	+11.2%	14,730	13,562	+1,168	+8.6%
		営業利益	△ 70	△ 211	+141	↗	180	124	+56	+45.2%
6	アメリカ計	売上高	1,010	728	+282	+38.7%	3,200	2,257	+943	+41.8%
		営業利益	△ 40	△ 41	+1	↗	10	△ 47	+57	↗
7	アジア計	売上高	4,972	3,871	+1,101	+28.4%	10,533	8,435	+2,098	+24.9%
		営業利益	258	264	△ 6	△ 2.3%	425	365	+60	+16.4%
8	海外ファッション領域計	売上高	12,652	10,595	+2,057	+19.4%	28,463	24,254	+4,209	+17.4%
		営業利益	148	12	+136	+1133.3%	615	442	+173	+39.1%
9	ファッション領域計	売上高	93,090	89,026	+4,064	+4.6%	195,830	188,063	+7,767	+4.1%
		営業利益	4,360	3,599	+761	+21.1%	10,390	9,146	+1,244	+13.6%
10	チャコット	売上高	6,280	5,754	+526	+9.1%	12,200	10,669	+1,531	+14.3%
		営業利益	750	749	+1	+0.1%	1,050	991	+59	+6.0%
11	クリエイティブヨーコ	売上高	3,280	3,199	+81	+2.5%	7,000	6,875	+125	+1.8%
		営業利益	260	204	+56	+27.5%	730	670	+60	+9.0%
12	大和	売上高	12,150	11,531	+619	+5.4%	24,530	24,085	+445	+1.8%
		営業利益	620	973	△ 353	△ 36.3%	1,230	1,461	△ 231	△ 15.8%
13	コスメ・デ・ポーテ	売上高	910	-	+910	-	1,670	-	+1,670	-
		営業利益	240	-	+240	-	380	-	+380	-
14	ウェルネス領域計	売上高	23,600	21,400	+2,200	+10.3%	47,260	43,428	+3,832	+8.8%
		営業利益	2,080	2,054	+26	+1.3%	3,610	3,329	+281	+8.4%
15	コーポレートデザイン領域計 (オンワードコーポレートデザイン)	売上高	8,740	9,004	△ 264	△ 2.9%	19,370	19,121	+249	+1.3%
		営業利益	910	908	+2	+0.2%	2,000	1,822	+178	+9.8%
16	連結合計	売上高	117,500	112,636	+4,864	+4.3%	247,000	236,804	+10,196	+4.3%
		営業利益	6,400	5,736	+664	+11.6%	12,800	11,604	+1,196	+10.3%

※グループの内訳は単純合算 連結合計には相殺消去含む。なお、ウィゴーは、2026年度より、国内、海外（アジア計に含む）に分けて記載。

04

財務状況



2026年度 第1四半期 連結貸借対照表

	単位：億円	2026年度1Q末	2025年度末	増減率
1	資産合計	1,865	1,892	△ 27
2	流動資産	896	925	△ 29
3	現金及び預金	125	197	△ 72
4	売掛金	210	187	+23
5	棚卸資産	496	497	△ 1
6	固定資産	968	966	+2
7	有形固定資産	438	434	+4
8	無形固定資産	141	115	+26
9	投資その他の資産	389	416	△ 27
10	負債合計	920	956	△ 36
11	買掛金	165	185	△ 20
12	借入金	472	463	+9
13	その他	283	308	△ 25
14	純資産合計	944	935	+9
15	自己資本比率	50.6%	49.4%	+1.2%
16	流動比率	137.8%	134.8%	+3.0%

■ 現金及び預金

配当および法人税等の支払などにより減少。

■ 無形固定資産

コスメ・デ・ボーテ社の連結子会社化に伴うのれんの増加。

■ 投資その他の資産

投資有価証券の売却および時価の変動に伴う減少。

■ 買掛金

仕入コントロール、中小受託取引適正化法（取適法、2026年1月施行）に伴う支払サイクル短縮により減少。

■ 自己資本比率

自己資本比率50.6%。前年度末より1.2%増加。

2026年度 第1四半期 当期純利益影響項目

単位：百万円		2026年度1Q	2025年度1Q	増減率
1	営業利益	5,647	5,353	+5.5%
2	営業外収益	216	146	+47.9%
3	受取利息・配当金	14	18	△ 22.2%
4	持分法による投資利益	11	3	+266.7%
5	為替差益	41	-	-
6	その他	150	125	+20.0%
7	営業外費用	242	282	△ 14.2%
8	支払利息	141	127	+11.0%
9	為替差損	-	73	-
10	その他	101	82	+23.2%
11	営業外損益計	△26	△136	-
12	経常利益	5,621	5,217	+7.7%
13	特別利益	1,389	-	-
14	投資有価証券売却益	1,389	-	-
15	特別損失	50	310	△ 83.9%
16	減損損失	49	293	△ 83.3%
17	その他	1	17	△ 94.1%
18	特別損益	1,339	△310	-
19	税前利益	6,960	4,907	+41.8%
20	法人税等	1,917	636	+201.4%
21	当期純利益	5,043	4,271	+18.1%

当期純利益影響項目

- 営業外収益は、政策保有株式売却に伴い「受取配当金」は減少するも、為替差益の計上により、70百万円の増加。
- 営業外費用は、金利上昇に伴い支払利息が増加したが、為替差益の計上もあり、40百万円の減少。
- 以上の結果、経常利益は、前年同期比+7.7%増の56億円となった。
- 特別損益は、当第1四半期に子会社の保有する投資有価証券を売却したことによる売却益14億円や減損損失等の減少により前年同期から約16億円の増加。
- 以上の結果、当期純利益は前年同期比18.1%増の50億円となった。

2026年度 第1四半期 キャッシュフロー/設備投資/減価償却費

■ キャッシュ・フロー

- 営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益、および仕入債務の減少等により16億円の支出。
- 投資活動によるキャッシュ・フローは、コスメ・デ・ボーテ社の株式取得、有形固定資産の取得等により38億円の支出。
- 財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の減少および配当金の支払い等の結果、19億円の支出。

■ 設備投資

単位：百万円

- 設備投資額は、前年同期から3億円減少の15億円。
- DX関連や出店関連など投資を厳選し、効率的に実施。

2026年度1Q	2025年度1Q	増減	増減率
1,487	1,800	△ 313	△ 17.4%

■ 減価償却費

単位：百万円

- 減価償却費は、前年同期と同水準。

2026年度1Q	2025年度1Q	増減	増減率
1,056	1,060	△ 4	△ 0.4%

05

Appendix



しろたん

2026年度 第1四半期 戦略強化ブランド実績

23区

1Q増収率（前年同期比） **+1.0%**

シーズンレスアイテムが好調。夏物商材の早期投入により客単価は低下。アウトレット等、直営店が伸長。青山旗艦店では独自イベントで集客。



アンフィロ

1Q増収率（前年同期比） **+25.7%**

初のブランド単独店（ららぽーと豊洲）が好調な立ち上がり。主力商品の集客施策が奏功。



J.PRESS

1Q増収率（前年同期比） **+15.4%**

国内+8.3%、アメリカ+82.5%
国内では春夏商品が好調。
海外はECマースが牽引。2月実施のファッションショーも集客に貢献。



WEGO

1Q増収率（前年同期比） **+7.2%**

春休みや新学期に合わせた販促策が奏功。コラボ商品や雑貨が好調。1Q末オープン台湾1号店は立ち上がり好調。



カシヤマ

1Q増収率（前年同期比） **+38.5%**

各種デジタル施策が集客に貢献。オーダーシャツの生産拠点の増設。ショッピングセンター内新規出店（立川・豊洲）が好調な立ち上がり。



チャコット・コスメティクス

1Q増収率（前年同期比） **+45.4%**

大規模プロモーションが認知度アップやアウト展開に貢献し、主力商品の売上好調。チャコットでは初めてバレイ事業の売上を上回る四半期決算。



2026年度 第1四半期 連結販管費

第1四半期実績

単位：百万円	2026年度	2025年度	増減率	増減要因
人件費	10,611	10,438	+1.7%	賃金アップ等の人的資本投資強化による増加。
賃借料	8,468	8,344	+1.5%	増収に伴い店舗賃借料が増加。
運賃運搬費	2,071	1,916	+8.1%	WEGO(アジア)、J.PRESS(アメリカ)などEC売上の増加等に伴う配送料の増加。
広告宣伝費	2,478	2,281	+8.6%	チャコット・コスメティクス、カシヤマなどのプロモーション施策による増加。
減価償却費	853	918	△ 7.1%	前期末実施したオンワードコーポレートデザインの不動産売却等による減少。
その他	5,478	5,057	+8.3%	コスメ・デ・ボーテ連結化に伴うのれん償却費、EC売上の増加に伴う決済手数料の増加など。
販管費計	29,959	28,954	+3.5%	

2026年度 第1四半期 事業領域別実績

		2026年度 第1四半期実績				
単位：百万円		2026年度	2025年度	増減額	増減率	
ファッション領域	1	売上高	50,621	47,881	+2,740	+5.7%
	2	売上総利益 (対売上高比率)	28,666 (56.6%)	27,590 (57.6%)	+1,076	+3.9% (△ 1.0%)
	3	販管費 (対売上高比率)	24,559 (48.5%)	24,063 (50.3%)	+496	+2.1% (△ 1.8%)
	4	営業利益 (対売上高比率)	4,107 (8.1%)	3,527 (7.4%)	+580	+16.4% (+0.7%)
ウェルネス領域	5	売上高	11,858	10,820	+1,038	+9.6%
	6	売上総利益 (対売上高比率)	6,402 (54.0%)	6,144 (56.8%)	+258	+4.2% (△ 2.8%)
	7	販管費 (対売上高比率)	5,233 (44.1%)	4,749 (43.9%)	+484	+10.2% (+0.2%)
	8	営業利益 (対売上高比率)	1,169 (9.9%)	1,395 (12.9%)	△ 226	△ 16.2% (△ 3.0%)
コーポレートデザイン領域	9	売上高	5,418	5,396	+22	+0.4%
	10	売上総利益 (対売上高比率)	1,549 (28.6%)	1,554 (28.8%)	△ 5	△ 0.3% (△ 0.2%)
	11	販管費 (対売上高比率)	805 (14.9%)	825 (15.3%)	△ 20	△ 2.4% (△ 0.4%)
	12	営業利益 (対売上高比率)	744 (13.7%)	729 (13.5%)	+15	+2.1% (+0.2%)

2026年度 事業領域別 予想

		上期予想				下期予想				通期予想			
		2026年度	2025年度	増減額	増減率	2026年度	2025年度	増減額	増減率	2026年度	2025年度	増減額	増減率
単位：百万円													
ファッション領域	1 売上高	93,090	89,026	+4,064	+4.6%	102,740	99,037	+3,703	+3.7%	195,830	188,063	+7,767	+4.1%
	2 売上総利益	52,160	50,371	+1,789	+3.6%	56,770	54,728	+2,042	+3.7%	108,930	105,099	+3,831	+3.6%
	(対売上高比率)	(56.0%)	(56.6%)		(△ 0.6%)	(55.3%)	(55.3%)		(+0.0%)	(55.6%)	(55.9%)		(△ 0.3%)
	3 販管費	47,800	46,772	+1,028	+2.2%	50,740	49,181	+1,559	+3.2%	98,540	95,953	+2,587	+2.7%
	(対売上高比率)	(51.3%)	(52.5%)		(△ 1.2%)	(49.4%)	(49.7%)		(△ 0.3%)	(50.3%)	(51.0%)		(△ 0.7%)
ウェルネス領域	4 営業利益	4,360	3,599	+761	+21.1%	6,030	5,547	+483	+8.7%	10,390	9,146	+1,244	+13.6%
	(対売上高比率)	(4.7%)	(4.0%)		(+0.7%)	(5.9%)	(5.6%)		(+0.3%)	(5.3%)	(4.9%)		(+0.4%)
	5 売上高	23,600	21,400	+2,200	+10.3%	23,660	22,028	+1,632	+7.4%	47,260	43,428	+3,832	+8.8%
	6 売上総利益	12,660	11,790	+870	+7.4%	12,750	11,505	+1,245	+10.8%	25,410	23,295	+2,115	+9.1%
	(対売上高比率)	(53.6%)	(55.1%)		(△ 1.5%)	(53.9%)	(52.2%)		(+1.7%)	(53.8%)	(53.6%)		(+0.2%)
コーポレートデザイン領域	7 販管費	10,580	9,736	+844	+8.7%	11,220	10,230	+990	+9.7%	21,800	19,966	+1,834	+9.2%
	(対売上高比率)	(44.8%)	(45.5%)		(△ 0.7%)	(47.4%)	(46.4%)		(+1.0%)	(46.1%)	(46.0%)		(+0.1%)
	8 営業利益	2,080	2,054	+26	+1.3%	1,530	1,275	+255	+20.0%	3,610	3,329	+281	+8.4%
	(対売上高比率)	(8.8%)	(9.6%)		(△ 0.8%)	(6.5%)	(5.8%)		(+0.7%)	(7.6%)	(7.7%)		(△ 0.1%)
	9 売上高	8,740	9,004	△ 264	△ 2.9%	10,630	10,117	+513	+5.1%	19,370	19,121	+249	+1.3%
	10 売上総利益	2,480	2,515	△ 35	△ 1.4%	2,840	2,626	+214	+8.1%	5,320	5,141	+179	+3.5%
	(対売上高比率)	(28.4%)	(27.9%)		(+0.5%)	(26.7%)	(26.0%)		(+0.7%)	(27.5%)	(26.9%)		(+0.6%)
	11 販管費	1,570	1,607	△ 37	△ 2.3%	1,750	1,712	+38	+2.2%	3,320	3,319	+1	+0.0%
	(対売上高比率)	(18.0%)	(17.8%)		(+0.2%)	(16.5%)	(16.9%)		(△ 0.4%)	(17.1%)	(17.4%)		(△ 0.3%)
	12 営業利益	910	908	+2	+0.2%	1,090	914	+176	+19.3%	2,000	1,822	+178	+9.8%
	(対売上高比率)	(10.4%)	(10.1%)		(+0.3%)	(10.3%)	(9.0%)		(+1.3%)	(10.3%)	(9.5%)		(+0.8%)



本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。
また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、
その情報の正確性を保証するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。
この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は
一切責任を負いませんのでご承知おきください。